

見直してみよう!

あなたの運転は大丈夫?

信号待ちをしていたら、青信号に変わった途端に対向車が右折てきて、恐い思いをしたことがあります。

信号機のある交差点では直進車が優先です。これもマナーではなく交通ルールです。自分の運転は正しいかどうか見直してみましょう!

新藤理事

こんな経験ありませんか?これらはすべてNG!

- 一旦停止や信号機のある場所で停止線をはみ出して停車してしまった。
- 合流車線に流入してきた車を入れなかつた。
- 前車との車間距離を詰めすぎて、ヒヤリとした。
- 信号が黄色になってもアクセルを踏んで、交差点を通過した。
- 運転中に携帯電話、TV、DVDなどを使用してしまつた。
- 右左折の直前まで方向指示器を出さなかつた。または、出し忘れた。
12月から「ながら運転」が厳罰化しています。
- 交差点での確認不足、スピードの出し過ぎで対向車とぶつかりそうになった。
- 片手ハンドルでの運転やルーズな姿勢で運転した。
- 後方確認せずにバックしたら、ぶつかりそうになった。

バックモニターで確認すれば大丈夫!?

バックモニターは運転席から死角となる車の後方を確認できる便利な装置ですが、あくまで補助的なもの。車の側方は映らないのでモニターだけを見てバックすると危険!バックミラー、サイドミラーの確認と、振り返って直接目視することも忘れずに。

黄色信号は止まれ!

道路交通法では、黄色信号について「車両は停止位置を超えて進行してはならないこと(安全に停止することができない場合を除く)」と定めています。黄色信号は「止まれ」。「急いで進め!」ではありませんよ。

自分の運転を客観的に見るにはドライブレコーダーの活用もおすすめです。一般的には、交通事故やトラブルなどが起きたときの状況証拠、犯罪の抑止や使用目的ですが、レコーダーで記録した映像を観ることで自分の運転を見直すとともに役立ちます。

早めの点灯を心がけよう!

夕方になるとスマートライトをつけますよね。でも、点灯のタイミングがわかりません

点灯の目安は日没の30分前と覚えておきましょう。ちなみにスマートライトではなくてヘッドライトをつけてください。ライトは対向車や歩行者に自分の車の存在を知るために大切です。スマートライトだけでは、しっかり認知できない場合があります。



無灯



スマートライト



ヘッドライト

思いやり運転を心がける

JAFでは私たちドライバーの一人ひとりの思いやりが大切だと考えています。一人ひとりが周りをよく見て気配りし、思いやり運転を心がけるだけで変わる未来があると思っています。良い運転も悪い運転も連鎖します。マナーの悪い運転に遭うと嫌な気分になりますが、思いやりを感じる配慮をされると感謝の気持ちが生まれます。交通ルール・マナーを守ってお互いに気持ちの良い運転を心がけることが大切ですね。

出展:JAF思いやりティドライブ <https://omoiyality.jp/>

「良い運転も悪い運転も連鎖する」という言葉を聞いて、自分ひとりからでも気を付けることで交通トラブルは減らすことができると思いました。運転は上手であることも大切ですが、マナーを守って譲り合うことが一番大切なことかもしれませんですね。

丸川理事

見直そう 運転マナー

暮らしのお役立ち情報
くらし
アットマーク

車の運転をしていると、他人の運転マナーが気になります。本人は正しいと思っていても周りが迷惑に感じている場合もありますね。そんな勘違いや思い込みが交通トラブルや事故にもなりかねません。初心にかえり、運転マナーのきほんの「き」についてJAF石川支部の元谷公一さんに、機関紙企画検討委員が教えていただきました。

運転マナーのきほんの「き」

1 道路上に描かれたこのマーク、意味はわかりますか?

2 これは、前方に横断歩道や自転車横断帯があることを示している道路標示で、速度を落とすことが望ましいですね

3 道路交通法に定められた交通ルールを覚えていますか?

4 2019年度、全国94カ所でJAFが調査した結果、歩行者の待つ横断歩道での車の一時停止率は全国平均で17.1%。つまり、約8割のドライバーが止まっていないということが分かりました。これは交通ルール違反になります。ちなみに石川県の停止率は29.8%で全国9位でした。

5 停止したら、後ろから追突されるんじゃないかと心配ですか?

みんながルールを知っているれば、安全な道路になりますね

吉田理事

元谷 公一さん

加賀理事

今までマナーだと思っていたことがルールであり、違反行為になることがあると知り驚きました。常に気をつけたいと思います